

代っ子通信

令和6年7月19日 〈第22号〉 校長 平塚智康

すてきな夏休みの思い出を

子どもたちにとっては、明日から待ちに待った夏休みです。(保護者の皆様にとってはそうでないかもしれませんが…。)

私には3人の子どもがおり、父親としてそれなりに子育てに携わってきたつもりです。子育てがひと 段落した今、子どもたちが小学生だった頃の夏休みのことをふり返ると、「もうあの時間は戻ってこな いんだよなぁ。」となんだかちょっぴり切なくなります。海や川に行ったり、カブトやクワガタを飼育し たり、バーベキューをしたり、流星群を見たり、お盆にお墓参りに行ったり、甲子園球場で高校野球を 観戦したり、汗だくになって少年野球の練習をしたり、自由研究の手伝いをしたり・・・私にとっては どれもかけがえのない思い出ばかりです。

子どもたちにとっては、夏休み中に、自然や社会の中でいろんな体験をすること、お父さんやお母さんといっしょに感動を共有すること、家庭の中で家族が果たす役割について自覚・認識すること、家族とスキンシップをすること、家族や自分を支えてくれる人たちとの絆を感じることなどは、人間としての豊かな感性や安定した情緒を育むばかりでなく、自己肯定感・自己有用感・自己効力感(学校だより第21号参照)の涵養にもつながります。

お父さん・お母さん方にとっては大変なこともあるかもしれませんが、この子育ての醍醐味を味わう時期は今しかありません。もう数年したら、子どもの方が親から離れていってしまいます。どうか夏休みの子育てを存分に満喫してください。子どもたちにとっても、保護者のみなさんにとってもすてきな夏休みの思い出がたくさんできますように・・・。



<山代少年野球クラブの皆さん優勝おめでとう!>
(北國新聞 7月18日朝刊より)

左の山代少年野球クラブの皆さんのように、夏休み中に県大会や全国大会に出場する人もいるかもしれませんね。代っ子たちの健闘を祈っています。

よろしければ大会の結果等について、2学期の初めにでも、お子さんを通じて校長の耳に入れていただくとうれしいです。

北國新聞 6月22日朝刊「ふるさと小学生新聞」より



保護者の皆様、1学期間、本校の教育活動に対して温かいご支援とご協力を賜りまして、本当にありがとうございました。

今後とも引き続きどうぞよろしくお願いいたします。